

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(令和元年11月6日実施)

	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
1	<p>【YKコミックス】 ヴィーナスカント</p> <p>令和元年11月11日発行</p>	<p>裸に近い状態で描写することにより卑わいな感じを与える。性行為自体は性器がうまく消されているが、全体的に卑わいな感じにとれる。指定該当</p> <p>修整はされているものの、性描写もあり指定やむなし。</p> <p>性器そのものを描いているところはそれほど多くない印象だが、所々にハッキリそれとわかる描写がある。相手が自分の妻という設定ではあるが、強姦を想起させる点は問題。自分が中高生の子を持つ親として考えたときに見せていい図書とは思えない。指定該当</p> <p>一部、不倫の場面はあるが、すべて夫婦間の話であるので合法か。しかし暴力的、強制的なレイプを思わせる話や性的な言葉の卑わいさ、全裸での性交もある。擬音が激しく卑わい感があり、人格否定も感じられる。指定該当</p> <p>作画はしっかりしており、ストーリー性もある作品。性器もそれほど描いておらず、擬音、体液もさほどでもない。しかし、夫とはいえ妻にレイプするという性交や、不倫関係など、話としては大人向け。夫の独白が妙にリアル感があり、却って青少年に読ませられるのか疑問を感じる。判断が非常に難しいが、青少年にはまだ早いのではないかと考える。指定やむなし。</p> <p>終盤のレイプシーンについては、夫婦であるからよいかと思われてしまう印象は否めない。それ以外の部分については、原則として性器描写もアングルも配慮されている。総合的に判断して保留</p> <p>性行為が多いのが非常に気になる。凌辱的なシーンもあり、伏せ字にしているが、直接的な表現もある。ただ性器描写はほとんど無く、結合シーンも直接的な描写はない。保留</p> <p>性器はほとんど描かれていない印象だが、所々出てくる箇所はしっかり修整されている。暴力的なシーンもなく、強制的、また人格否定する要素もない。最後までストーリーもある。総合的に判断し、指定非該当</p> <p>性器についてははっきりと描かれておらず一定の配慮が見てとれる。作品後半に拘束して性行為に及ぶシーンがある点や、直接的に性器を描いていない分、体液描写等がやや多い点は気にかかる。非現実なストーリーのため卑わい感は感じられない。指定非該当</p> <p>絵はきれいに描かれていて、全体に暴力的な行為もない。道具を使ったような人格否定もないので、問題はないと思う。性行為の描き方も性器が露骨に描かれていることもない。指定非該当</p> <p>1冊の性表現ページは多い印象。ただ、不倫行為が描かれているものの、物語の根底にあるのは夫婦間の愛情であり、性行為は合意をもって行われている。性器や体液表現にも一定の配慮が感じられる。画力が非常に高いうえコマワリが大きく、性器以外の表現に迫力があるが、全裸での結合シーンは少ない。人格否定や犯罪誘発の類いの表現と作者の力量によって人間を描くうえで必要な性表現とは明確に差別化されるべき。指定非該当</p> <p>性的シーンは多い。ただ、直接的な描写はほぼない。強姦シーンについては、妻本人は実はわかっているのではないかという読み方をした。気づいていてプレイしているのであれば強姦にはあたらないのではないかと。指定非該当</p> <p>絵柄はきれいで卑わい感はない。縛り、目隠しなどのシーンはあるが人格否定とまでは言えない。テーマやしっかりしたストーリーラインもあり、作品一冊として成立している価値はある。性器の消しはほぼ完全になされている。指定非該当</p> <p>性器、挿入部分などは書いてなく、修整もしてあり、この程度であれば問題ない。全体的にリアルでコミカル、ソフトな感じがする。指定非該当</p>

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(令和元年11月6日実施)

2	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
	<p>Charles Comics No.096 俺の彼氏に開発されすぎて、 困ってます。</p> <p>令和元年10月15日発行</p>	<p>消しは白抜きでも形状がわかる。性行為はリアルで卑わいすぎる。欲求不満の場面が多い。表紙からして、成人図書の分類と感ぜられる。指定該当</p> <p>修整が甘いところもあり、性描写もある。指定やむなし。</p> <p>セックスシーンと擬音語と擬態語のオンパレード。性交シーンの描き方はあまりきれいではない印象。性器の描き方も配慮が十分とは言えない部分が多い。暴力的なシーンなどは多くないが、総合的に見て指定該当</p> <p>一話目は絵がうますぎる。快楽時の描写がリアルすぎて喜んでいいのか泣いているのかわからない。指での挿入、性器の形がわかる絵もある。擬音も激しい。二話三話は暴力的、強制的な話はなく単なるセックス描写の漫画と思われる。しかし性交時の擬音、体液描写の場面は少ない。しかし一冊として見ると青少年には不向きである。指定該当</p> <p>基本的に性器は白抜きで配慮されている。二重の修整をしているように見受けられる部分もある。しかし、体内断面図や白抜きしているがゆえに性器部分を中心としている部分が、結果として形状を浮かび上がらせる印象を強めている。全編大部分ではないものの、成人向き。指定該当</p> <p>一話目はいきなり指挿入シーンが描かれており、挿入部分も分かり過激な印象。擬音、体液もおびただしい。性器は棒のような形状は分かるが、白抜きでさほどリアルには描いていない。肉体や陰毛の描き方はリアル感がある。短編集ということもあり性描写の連続でストーリー性を感じられない。指の挿入シーンでは解剖図的な描き方もある。性器描写はこれまでの該当作に比べおとなしいものの全体的には卑わい感を認めない。指定該当</p> <p>同棲を始めて間もないカップルや自分がモテないんじゃないかと自問自答する青年など、初々しい恋愛感情が描かれている。合意ではない性行為は一つもなく、登場人物の幸せそうな表情など、見ていて不快感はないが、性器、体液描写がはなはだしい。また、一部において内臓を描写するなど卑わいな表現がある。指定やむなし。</p> <p>性交、性交類似行為のシーンは多くない。しかし、指や器具の挿入は見える。消してあるものの性器描写は形がわかってしまう。合意でも薬の使用はいけぬ。高校生が題材のものもある。消し方にもよるが体液描写も多い。指定該当</p> <p>画力もネームもしっかりした出来。BLでは見せ場となるエッチシーンだが、男性器のアップの登場回数多さと消し方が甘いと思う。男性器の消し、まわりの内臓を描く表現方法の工夫も理解できるが、全て合わせると青年レベルをこえていると考える。指定やむなし。</p> <p>性行為シーンが多く、体液、精液、擬音の描写も激しい。性器についてはボカシもあるが、輪郭がわかるもの、裏スジがあるものも多く、配慮しているとはいえない。受け手側の性器や肛門の描写もリアルな箇所がある。指定該当</p> <p>各話ストーリー性に欠けるが、作家の画力を生かし、大ゴマを多用するビジュアル先行の作品づくりは、一つの漫画スタイルとして評価できる。しかしながら消しが甘く、一部性器およびその周辺部を明確に描いているのは看過するには困難。指定やむなし。</p> <p>大部分は性器は白抜きで修整されてはいるが、一部挿入箇所形状がわかるシーンもある。全体的にコミカルな内容で描かれ、不快なシーンも無いように感ぜられるが、きわどい性交シーンもある。保留</p> <p>性器は白抜きが施されており、一部を除き形状が分からないように工夫されている。全編を通して、絵がかなりごちゃごちゃしているため細かな箇所が把握しづらい。一部の断面を描いたシーンが見られるが同様に何を表現しているかがはっきりとは分からない。強制、暴力と受け取れるシーンもない。指定非該当</p> <p>性器の描き方は数か所ぼかしの弱い所もあるが、全体的には配慮されている。性行為の描き方もいろいろな模様や斜線を入れ、それと分からないような工夫も感ぜた。指定非該当</p> <p>BL物で読者はほとんど女性と思われる。その女性達がこのBL物を読んだからといって悪影響があるとは思えない。内容も白抜き修整がしてあり、それほど大した事はないと思われる。指定非該当</p>